

第8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の異動状況は、次のとおりです。

区 分	単 位	22年度末現在高 (23年3月末日)	23年度中増減高		23年度末現在高 (24年3月末日)	
			増加	減少		
公有財産	土 地	m ²	9,229,423.19	473,990.97	264,097.42	9,439,316.74
	建 物	m ²	1,543,130.92	36,857.06	34,646.92	1,545,341.06
	立木の推定蓄積量	m ³	46,223.88	231.12	0.00	46,455.00
	無体財産権	件	36	1	1	36
	有価証券	千円	737,050	0	0	737,050
	出資による権利	千円	13,721,144	365,680	0	14,086,824
	物 品	点	1,027	56	74	1,009
債 権	千円	11,378,449	4,987,399	9,140,039	7,225,810	
基 金	千円	24,462,981	2,468,711	780,816	21,020,139	

注1 「物品」は、取得価格又は評価価格100万円以上のものを記載。

2 「基金」は、23年度中増減のほか土地開発基金が23年4月1日付で廃止されている。

1 公 有 財 産

(1) 土 地

土地の23年度末現在高は、9,439,316.74m²で、前年度に比べ、209,893.55m²増加しました。これは、行政財産で190,783.73m²、普通財産で19,109.82m²増加したことによるものです。

行政財産の増加は主に、国見台1丁目(帰属)公園施設171,700.00m²、高畑町20-10(購入)の2,327.25m²が増加したことによるものです。

普通財産の増加は主に、神園町59-15(所管換)3,591.18m²、枝川町1-17(所管換)2,606.37m²が増加したことによるものです。23年度末の推定時価総額は、5,536億708万円となっています。

23年度は西宮市土地開発公社(以下「公社」という。)を通じ13件(2,402.62m²、3億5,910万円)の宅地分譲を実施しています。このほか、単独利用が困難な土地等を隣接土地所有者等に9件(339.64m²、1,921万円)売却したことなどにより、合計2,742.26m²を処分し、3億8,165万円を収入しています。

23年度末現在の山林等を除く、未利用の市有地(総務局所管分)のうち保有が10年を超えるものは52件、104,301.86m²です。このうち利用計画未定の土地は6件、98,982.00m²(暫定利用している山口町船坂多目的広場を含む)、道路残地等単独利用が困難な土地は35件、1,454.54m²、宅地分譲等の候補地として位置付けしている土地は11件、3,865.32m²となっています。なお、公社保有の未利用地は甲子園浜下水処理場用地55,941.66m²のみとなっています。

また、市は23年4月に公社の経営健全化に関する計画に基づき、旧市街地整備用地、旧北口北東

区画整理関連用地、公共代替地、上山口区画整理用地の計17,262.76㎡（39億2,534万円）を買戻しています。

市有地の不法占拠物件等の処理方針の策定、実施、その他市有地等の適正管理を推進するため、庁内組織として西宮市市有地等適正管理委員会が設置されています。22年度末に20件であった不法占拠事案は、23年度中に5件増加し、3件が解決したため、23年度末では22件となっています。不法占拠事案については、処理方針に基づき各所管課において解決に向けた取組みが行われています。

（２）建 物

建物の23年度末現在高は、1,545,341.06㎡で、前年度に比べ、2,210.14㎡増加しました。これは普通財産で175.54㎡減少しましたが、行政財産で2,385.68㎡増加したことによるものです。行政財産の増加は主に、用海小学校（撤去）で5,773.84㎡、甲子園口6丁目住宅（撤去）で459.00㎡減少しましたが、甲子園九番町住宅（新築）で18,192.13㎡、用海小学校（新築）で267.92㎡増加したことによるものです。

（３）立 木

立木の推定蓄積量の23年度末現在高は、46,455.00㎥で、前年度に比べ、231.12㎥増加しました。

（４）無体財産権

無体財産権の23年度末現在高は、36件で前年度末現在高と同数となっています。これは、海外での植物特許が1件増加し、1件減少したことによるものです。

（５）有価証券

有価証券の23年度末現在高は、7億3,705万円で、23年度中の増減はなく前年度末現在高と同額となっています。

（６）出資による権利

出資による権利の23年度末現在高は、140億8,682万円で、前年度に比べ、3億6,568万円増加しました。これは、阪神水道企業団への出資金が3億6,568万円増加したことによるものです。

2 物 品

重要物品の23年度末現在高は1,009点です。23年度中の増加は56点、減少は74点で差引き前年度より18点の減少となっています。増加の主なものは車両20点、医療用及び関連機器9点、その他の機器21点で、減少の主なものは車両22点、事務用機器11点、医療用及び関連機器14点、その他の機器17点となっています。

3 債 権

債権の23年度末現在高は、72億2,581万円となっています。主なものは、23年度市民税特別徴収4・5月分が39億5,036万円、兵庫県道路公社盤滝トンネル有料道路事業貸付金が12億1,500万円、西宮都市管理株式会社貸付金が9億9,000万円となっています。23年度末現在高は、前年度に比べ、41億

5,263万円の減少となっています。これは主に、西宮市土地開発公社貸付金50億9,070万円が皆減したことによるものです。

4 基 金

援護資金など27基金の異動状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	22年度末現在高 (23年3月末日)	23年度中増減額		23年度末現在高 (24年3月末日)
		増加額	減少額	
援 護 資 金	150,000	531	531	150,000
耐火物件火災損害填補積立金	1,077,127	30,639	0	1,107,767
奨 学 基 金	413,341	5,631	5,344	413,628
財 政 基 金	10,423,598	2,275,477	0	12,699,075
農 業 共 済 事 業 基 金	13,734	197	357	13,575
「青い鳥」福祉基金	219,319	6,127	28,590	196,857
藤田奨学福祉基金	110,968	0	476	110,491
土 地 開 発 基 金	5,130,736	-	-	-
中小企業勤労者福祉共済基金	80,765	11,977	13,498	79,244
公 共 施 設 等 整 備 基 金	780	453	0	1,234
教 育 振 興 基 金	54,530	46	7,495	47,082
あ け ぼ の 基 金	29,685	25	0	29,711
緑 化 基 金	34,909	1,375	4,447	31,836
図 書 館 振 興 基 金	10,171	8	0	10,180
公共土木施設維持補修基金	187,526	153	8,539	179,140
減 債 基 金	3,469,678	89,165	86,180	3,472,663
長 寿 ふ れ あ い 基 金	220,609	188	50,000	170,798
ス ポ - ツ 振 興 基 金	37,150	81	200	37,032
協 愛 奨 学 基 金	138,677	1,393	2,160	137,911
市営住宅敷金等積立基金	597,392	25,212	26,185	596,418
介護給付費準備基金	1,138,867	930	57,000	1,082,798
文 化 振 興 基 金	29,494	164	0	29,659
国民健康保険財政安定化基金	596,873	18,813	340,000	275,687
バ ス 事 業 基 金	100,127	54	42,352	57,829
介護従事者処遇改善臨時特例基金	78,690	15	78,706	0
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,332	0	0	49,332
地 球 温 暖 化 対 策 基 金	68,889	45	28,750	40,184
計	24,462,981	2,468,711	780,816	21,020,139

注1 地方自治法第241条に基づく定額の基金の運用状況については、「第9 基金の運用状況」も参照。

2 土地開発基金は23年4月1日で廃止のため、22年度末現在高のみ記載。

27基金の23年度末現在高(24年3月末日)は、210億2,013万円となっています。前年度(23年3月末日)の244億6,298万円に比べ、34億4,284万円(14.1%)減少しています。これは主に、財政基金で22億7,547万円増加していますが、土地開発基金の廃止(23年4月1日)により51億3,073万円(土地)が皆減したことによるものです。

なお、前表の他に23年度出納整理期間中に次表の取崩を23年度歳入に充て、また、23年度歳出より積立えています。

(単位：千円)

区 分	24年3月末 現在高	23年度出納整理期間		24年5月末 現在高
		積立額	取崩額	
「青い鳥」福祉基金	196,857	0	26,411	170,446
藤田奨学福祉基金	110,491	191	0	110,683
あけぼの基金	29,711	0	6,171	23,539
緑化基金	31,836	0	4,468	27,368
公共土木施設維持補修基金	179,140	0	7,164	171,975
減債基金	3,472,663	83,258	0	3,555,921
市営住宅敷金等積立基金	596,418	4,129	2,917	597,630
介護給付費準備基金	1,082,798	0	316,000	766,798
バス事業基金	57,829	0	37,766	20,062
地球温暖化対策基金	40,184	0	40,185	0
計	5,797,931	87,580	441,085	5,444,425

注 西宮市地球温暖化対策基金の積立額は691円。

23年度末現在高(24年3月末日)における基金の主な運用・保管状況は、基金合同運用194億5,950万円、債券等14億3,863万円、普通預金4,248万円、となっています。

耐火物件火災損害填補積立金、市営住宅敷金等積立基金、奨学基金、協愛奨学基金、藤田奨学福祉基金については、その一部が地方債で運用されています。

第9 基金の運用状況

地方自治法第241条に基づき、定額の資金を運用する基金の運用状況は、次のとおりです。

1 援 護 資 金

この基金は、生計が困難な人に対して資金を貸付けることにより、その自立更生を図ることを目的として、設置されています。

資金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

前年度末			当年度中				当年度末		
資金総額	貸付額	預金残高	資金増額	償還額	貸付額	減免額	資金総額	貸付額	預金残高
A	B	C	D	E	F	G	A + D - G	B - E + F - G	C + D + E - F
150,000	92,126	57,873	531	13,002	920	531	150,000	79,512	70,487

注 当年度中の貸付額は新規貸付額。

23年度中の新規貸付額（増加額）は6件92万円で、前年度中の新規貸付16件232万円に比べ、10件（62.5%）、140万円（60.3%）減少しています。23年度中の償還額は1,300万円、減免額は53万円となっています。23年度末の貸付総額は7,951万円（865件）で、資金総額1億5,000万円に対し53.0%となります。また、資金総額は、5件の減免により53万円減少しましたが、同額を積立てたため23年度末現在1億5,000万円となっています。

未償還額は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	22 年 度		23 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
償還期限未到来分	7,439	8.1	3,070	3.9
償還期限到来分	84,687	91.9	76,442	96.1
計	92,126	100.0	79,512	100.0

2 土 地 開 発 基 金

この基金は、公共の利益のために取得する必要がある土地を予め取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的として、昭和44年に設置されていましたが、その設置意義が薄らいだことから、23年4月1日に廃止されています。以後、保有していましたが土地10件、55,131.54㎡（51億3,073万円）は、都市局が3件（47,585.32㎡）、土木局が3件（5,304.25㎡）、総務局が3件（882.39㎡）、健康福祉局が1件（1,359.58㎡）を所管することとなりました。